

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和6年度 第1回 朝霞市防災会議
開催日時	令和6年8月27日（火）午前10時00分～10時30分
開催場所	市役所別館5階 大会議室（手前）
出席者及び欠席者の職・氏名	<p>【出席者】 富岡会長（市長）、湯尾委員代理福田氏（朝霞保健所副所長）、田嶋委員代理田中氏（さいたま農林振興センター管理部地域支援担当部長）、小川委員（県朝霞県土整備事務所長）、小野寺委員代理下村氏（朝霞警察署警備課長補佐）、神田委員（副市長）、稲葉委員（市長公室長）、千葉委員（危機管理監）、須田委員（総務部長）、紺清委員（市民環境部長）、佐藤委員（福祉部長）、堤田委員（こども・健康部長）、松岡委員（都市建設部長）、田中委員（会計管理者）、益田委員（上下水道部長）、太田委員（議会事務局長）、小島委員（学校教育部長）、奥山委員（生涯学習部長）、神頭委員（監査委員事務局長）、二見委員（教育長）、佐藤委員（朝霞市消防団長）、清水委員（県南西部消防局長）、高橋委員（東京電力パワーグリッド株式会社志木支社長）、霜鳥委員（東日本電信電話株式会社埼玉事業部埼玉南支店長）、矢澤委員（大東ガス株式会社常務取締役）、小高委員（東日本旅客鉄道株式会社北朝霞駅長）、楠元委員（東武鉄道株式会社朝霞台駅長）、清水委員（埼玉県トラック協会朝霞支部支部長）、青柳委員（一般社団法人朝霞地区医師会朝霞支部理事）、松尾委員（朝霞市自治会連合会会長）、土佐委員（朝霞市民生委員児童委員協議会会長）、栗山委員代理金子氏（朝霞市男女平等推進審議会副会長）、石原委員（朝霞市自主防災組織連絡会議会長）、高橋委員（朝霞市商工会会長）</p> <p>【欠席者】 村田委員（荒川上流河川事務所長）、秋山委員（県南西部地域振興センター所長）、佐藤委員（朝霞警察署長）、安保委員（朝霞郵便局長）、渡辺委員（朝霞市社会福祉協議会常務理事）</p>
議題	(1) 朝霞市地域防災計画案について
会議資料	<p>資料1 朝霞市地域防災計画修正案について（概要）</p> <p>資料2 朝霞市地域防災計画修正案への意見と回答</p> <p>資料3 朝霞市地域防災計画案</p>
会議録の作成方針	<p><input type="checkbox"/>電磁的記録から文書に書き起こした全文記録</p> <p><input type="checkbox"/>電磁的記録から文書に書き起こした要点記録</p> <p>■要点記録</p> <p><input type="checkbox"/>電磁的記録での保管（保存年限 年）</p> <p>電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間 <input type="checkbox"/>会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/>会議録の確認後 か月</p> <p>会議録の確認方法 録音による確認</p>
傍聴者の数	なし
その他の必要事項	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1 開会

- 事務局が、開会を宣言した。また、傍聴人がいないことを報告した。
- 事務局が、昨年度の防災会議で了承されたオブザーバーとして、陸上自衛隊朝霞駐屯地から第32普通科連隊第3中隊長の友成氏が参加していることを報告した。

2 会長あいさつ

- 市長から、8月9日に発生した日向灘を震源とする地震に伴って南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表され、改めて地震への備えが重要であることを再認識したこと、市民の生命、財産を守る責務を果たすため、地域防災計画の実行性を高めることが重要であるとの発言があった。

3 議事

（1）朝霞市地域防災計画案について

- 事務局が、資料1及び資料2を用いて地域防災計画案の概要を説明した。また、各機関から事前に提出された意見については反映済みであることを報告した。
- 会長が、資料について質疑を求めた。
- 委員からの質疑はなかった。

4 閉会

- 事務局から、閉会の宣言があった。

以上